

土地の祝福式

2016年7月20日

聖ヨゼフ診療所

〔開祭〕

司祭 父と子と聖霊のみ名によって。

一同 アーメン。

司祭 主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが皆さんとともに。

一同 また司祭とともに。

〔招き〕

司祭 わたしたちは、今日から聖ヨゼフ診療所の建築工事を始めます。聖書の中に、「神によって建てられるのでなければ、家を建てる人の骨折りはむなししい」（詩編 127）と記されております。この家の真の建築者は神であって、私たちはその協力者として、この家を建てるのです。私たちがキリストという堅固な土台の上にこの家を建てると同時に、平和と愛に満ちた診療所の建設、すなわち、神の国の建設に向かって歩むことができるよう心を合わせて祈りましょう。では、まず神の家の土台について語る神の言葉に耳を傾けましょう。

〔聖書朗読〕

使徒パウロのコリントの信徒への手紙一（3章9～11節）

兄弟の皆さん、わたしたちは神のために力を合わせて働く者であり、あなたがたは神の畑、神の建物なのです。

わたしは、神からいただいた恵みによって、熟練した建築家のように土台を据えました。そして、他の人がその上に家を建てています。ただ、おのおの、どのように建てるかに注意すべきです。イエス・キリストという既に据えられている土台を無視して、だれもほかの土台を据えることはできません。

〔司祭の話〕

〔共同祈願〕

司祭 皆さん、すべてをはからわれる神は、おん子イエス・キリストが人となってわたしたちの間に住まいを造り、その中に住むことをお望みになりました。ヨハネ福音書にこう記されています。「言（ことば）は肉となって、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた」（ヨハネ 1・14）と。今、わたしたちが建築しようとするこの診療所の中にも、みことばである神の子が住み、いのちと祝福の源となってくださるよう祈りましょう。

先唱 わたしたちが診療所を建てようとしているこの敷地を祝福してください。この場所が、あなたの慈しみとまことがめぐり合い、正義と平和が出会う、祝福されたところとなりますように。

一同 神がおられる都はとこしえにゆらぐことがない。

先唱　ここで働く方々が、あなたの力強いみ手に守られて、不慮の災難からまぬがれ、建物の完成に力を尽くすことができますように。

一同　神がおられる都はとこしえにゆらぐことがない。

先唱　この診療所に来られる方々が、主キリストの恵みを豊かに受け、安らぎと希望を与えられますように。

一同　神がおられる都はとこしえにゆらぐことがない。

先唱　この診療所で働く方々が、聖霊の導きにより、キリストを通して示された神の愛を人々に伝えることができますように。

一同　神がおられる都はとこしえにゆらぐことがない。

〔主の祈り〕

司祭　イエス・キリストのうちにすべてを一つに集めてくださる父の愛をたたえて主の祈りを唱えましょう。

一同　天におられるわたしたちの父よ、

み名が聖とされますように。

み国が来ますように。

みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。

わたしたちの日ごとの糧を今日も お与えください。

わたしたちの罪をおゆるしくください。わたしたちも人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、

悪からお救いください。

〔土地の祝福〕

司祭　正しい人に永遠のゆずりとして与えられたこの土地が、乳と蜜の流れる約束の地として、父と子と聖霊の豊かな祝福を受けますように。

（灌水）

聖なる水を注ぐこの場所を清め、祝福してください。

〔結びの祈願〕

司祭　天地の主である神よ、この土地に豊かな祝福を与えてくださったことを感謝いたします。この場所がわたしたちの主イエスを迎えるのにふさわしいところとなり、天使が昇り降りする神の家（ヨハネ 1・51）、天の門（創世記 28.17）、宝石で飾られた天のエルサレム（黙示録 21・11 以下）を反映するものとなりますように。そして、ここに集まったすべての人が一切の事故から守られ、父と子と聖霊の祝福に満たされますように。

一同　アーメン。

〔結びの祝福と閉祭〕

司祭　神よ、この土地の祝福式に参列したすべての人に豊かな祝福をお与えください。

（灌水）

全能の神、父と子と聖霊の祝福が皆さんの上にありますように。

一同　アーメン。

司祭　土地の祝福式を終わります。行きましょう、主の平和のうちに。

一同　神に感謝。